

お客様各位

NetIQ(株)Attachmate 事業部

## Reflection for Secure IT Windows クライアント バージョン 7.2 SP1 リリースのお知らせ

この度 Reflection for Secure IT (RSIT) Windows クライアント バージョン 7.2 SP1(サービスパック 1) を国内リリースする運びとなりました。

以下 その内容と入手方法につきましてご案内申し上げます。

### 記

#### 1. 対象製品

- ・ Reflection for Secure IT Windows クライアント バージョン 7.2  
尚 今回は、RSIT Windows クライアントのみを先行リリース致します。  
その他 RSIT 製品のバージョン 7.2 SP1 リリースは、本年 6 月を予定しております。

#### 2. 7.2 からの主な変更点

- ・ 7.2 SP1 では、7.2 から下記内容を変更致しました。

##### 2.1 サポートプラットフォーム

- ・ 7.2 からの変更はありません。

##### 2.2 新規機能追加

- 1) SFTP バージョン 4 準拠となり、接続先サーバも準拠する場合は、UTF-8 に対応可能となりました。
- 2) 鍵エージェントに対する鍵の事前追加指定が可能になりました。  
設定画面にて“使用する鍵を鍵エージェントに追加”を選択し、[エージェントに追加]ボタンで選択鍵を追加します。あるいは config 設定にて AddAuthKeyToAgent=yes を指定します。
- 3) 公開鍵認証に使用する対象秘密鍵を保管鍵全指定が可能になりました。  
(結果、ミスヒット時の不要なエラーログ出力を回避します。)  
設定画面にて“すべての鍵を使用”を選択指定するか、config にて AuthUseAllKeys=yes を指定します。
- 4) [Reflection FTP 機能] 新規作成ディレクトリのデフォルトパーミッションを 設定画面指定により事前設定できるようになりました。

##### 2.3 不具合対策内容

- ・ 下記問題を対策致しました。
- 1) コマンドラインでコマンドに 2 を付けた (ssh2, scp2, sftp2) 場合に、Windows Server 2008 R2 に限り、公開鍵認証時に -i オプションで 使用秘密鍵を指定しないと失敗する問題
- 2) 接続後に画面メニューから [接続]>[接続]>[新規セッション]を選択して 新規セッションを開こうとした時に、新規画面が開かなかった問題
- 3) sftp コマンドにおいて、ls -l “ファイル名” 指定時に、ファイル名に “-(ハイフン)” が含まれ、かつ存在しない場合に、正しくエラーメッセージを表示しない問題
- 4) scp コマンドにて、2 つのファイルを絶対パスで指定すると 転送が失敗する問題
- 5) scp コマンドにて、5 つ以上のファイルを同時指定すると 転送するがエラーメッセージを表示する問題
- 6) タスクスケジューラ登録の sftp バッチ処理が、Windows Server 2008 と Windows Server 2003 に限り失敗する問題
- 7) sftp get コマンドにて、chroot 環境下のファイルを “\*(ワイルドカード)” を使い指定すると失敗する問題

- 8) scp コマンドにて、ファイルをアップロード(put)中に SSH サーバサービスを再起動した場合に、エラーメッセージは表示するがリターンコードが"0"となる問題
- 9) GUI 画面の終了時に設定内容の変更がデフォルト値に戻る場合にも 保存要求画面を表示していた問題
- 10) スマートカードによる証明書認証において、30 回以上 接続/切断を繰り返していると接続が失敗する問題
- 11) GUI 画面の[表示の設定]>[画面]タブにおいて、“画面サイズ自動変更”を選択指定時に、全画面表示から戻った時に画面サイズが正しくならない問題
- 12) config ファイルにおいて、“SSH 構成セクション”を構成する接続先ホストを指定する際に、大文字/小文字を厳密に識別しなかった問題
- 13) PKCS#11 証明書使用時に、新しい ActivClient v6.x PKCS#11 DLL の保存先を自動検知できなかった問題
- 14) (古い非推奨の)SSH プロトコルバージョン 1 のみに対応した他社 SSH サーバに 接続できない問題

### 3. 入手方法

#### A) ボリュームライセンス (VPA) 保守契約のお客様 :

- ・弊社「Attachmate ダウンロードライブラリ」サイトにログインし入手します。

<手順>

#### 1) 弊社「Attachmate ダウンロードライブラリ」サイトへアクセス :

- i) 直接 URL <<https://download.attachmate.jp/Login.aspx>> を入力頂く か、
- ii) Attachmate 日本語ホームページ(<http://www.attachmate.jp/>)  
> [サポート] > [ダウンロードライブラリ] とブラウズ頂く

#### 2) 「Attachmate ダウンロードライブラリを使用」 ページ内にて、

お手元控えの“ユーザ名”と“パスワード”を使いログイン :

#### 3) 表示「保守の内容」 ページ内の対象製品の“ダウンロード”をクリック :

#### 4) 表示「Reflection for Secure IT Windows Client」一覧で“ファイル名”をクリック :

表の中で、“Current Product Release” はバージョン 7.2 を示し、  
その下にある“Service Pack or Patch” に 今回リリース 7.2 SP1 が存在します。  
説明欄で “Version 7.2 Service Pack 1” 及び バージョン欄で “7.2 SP1 (7.2.1163)”  
であることを確認し、“ファイル名”をクリックし次ページに進みます。

#### 5) 表示「ファイル情報とダウンロード」内容を確認しダウンロード操作 :

下部枠内の “輸出規制を含むソフトウェアライセンス使用許諾契約に合意します” を  
チェックの上、“ダウンロード:” ファイルをクリックしダウンロードを開始します。

#### B) シングルパッケージ購入のお客様 :

- ・下記弊社お問合せ先までメール連絡をお願いします。

個別に対応させていただきます。

[j-info@attachmate.com](mailto:j-info@attachmate.com)

以上